

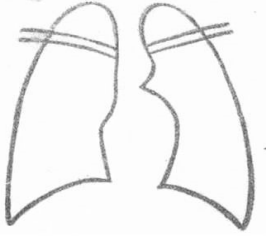
様式 1

<別紙>

【当該者名

/ NESID ID

】

1 当該者の状況	・入院中 ・入院予定 (年 月 日 医療機関名) ・通院 ・その他 ()			
2 発見方法	・医療機関受診 ・接触者健診 ・健康診断 ・その他 ()			
3 治療歴	・あり ・なし ・不明			
4 菌検査情報	採取年月日: 年 月 日 塗抹検査: 実施 ・ 未実施 検体: 喀痰・その他 () 結果: -・+ (ガフキー 号・±・1+・2+・3+) 培養: -・+ (検査中 ・ 未実施) 核酸増幅法 (PCR等): 実施 ・ 未実施 検体: 喀痰・その他 () 結果: -・+ (PCR ・ LAMP ・ その他 ()) その他: ()			
5 <エックス線所見>	<日本結核病学会病型分類>			
 年 月 日撮影	病巣の性状	拡がり	病側	
	O			
	I		1	r
	II	H		
	III	P I	2	l
IV	O P			
V		3	b	

※「4 菌検査情報」欄は実施・未実施のいずれかを必ず○で囲んでください。

日本結核病学会病型分類

1 病巣の性状

O		病変が全く認められないもの。
I 型	広汎空洞型	空洞面積の合計が拡がり 1 を超し、肺病変の拡がりの合計が一侧肺に達するもの。
II 型	非広汎空洞型	空洞を伴う病変があつて、上記 I 型に該当しないもの。
III 型	不安定非空洞型	空洞は認められないが、不安定な肺病変があるもの。
IV 型	安定非空洞型	安定していると考えられる肺病変のみがあるもの。
V 型	治癒型	治癒所見のみのもの。
H 型	肺門リンパ節腫脹	
P I 型	滲出性胸膜炎	
O p 型	手術のあと	

2 病巣の拡がり

1	第 2 肋骨前端上縁を通る水平線以上の肺野の面積を超えない範囲
2	1 と 3 の中間
3	一侧肺の面積を超えるもの

3 病側

r	右側のみに病変のあるもの
l	左側のみに病変のあるもの
b	両側に病変のあるもの

《判定に際しての約束》

- 判定に際し、いずれかに入れるか迷う場合には、次の原則によって割り切る。
I か II は II、II か III は III、III か IV は III、IV か V は IV
- 病側、拡がりの判定は、I ～IV 型に分類しうる病変について行い、治癒所見は除外して判定する。
- 特殊型については、拡がりはなしとする。